

出願から履修完了までの流れ

Step1 受講者登録

[手順 1] 受講希望登録

受講希望の方は、本学ホームページ上の『教員免許状更新講習』より進み、受講希望登録を行ってください。

* 本学ホームページ URL

<https://www.kjc.kindai.ac.jp/>

[手順 2] 申込書等のダウンロード

以下の①・②をダウンロードし、必要事項をご記入の上、実施要項に記載してある申込期間内に本学まで郵送してください。(持参可)

〈 受講申込み必要書類 〉

①教員免許状更新講習申込書

②事前アンケート

③証明写真 2枚(うち1枚は申込書に貼付)

④昨年度受講分の履修証明書(写) ※該当者のみ

[手順 3] 受講料の振込(本学指定の銀行口座に振り込み

してください。)詳しくは、実施要項P5の8.受講料のお支払についてをご参照ください。振込手数料については受講者負担にてお願いします。

* 必要書類に不足がある場合、受講が認められない場合があります。

* 申込書到着および受講料振込の両方を手続き後、受講登録の完了となります。

〈 申込書等郵送希望の方(ダウンロードができない方) 〉

* 受講希望登録時に「申込書等郵送希望」を選択ください。登録確認後、受講申込みに必要な書類を本学より郵送いたします。同封の書類に必要事項をご記入の上、申込期間内に本学までご郵送ください。

「申込書等郵送希望」の選択がない場合は、ダウンロードが可能と判断し、書類の郵送は行いません。

Step2 受講票の確認

* 申込書・受講料の入金を確認後、本学より「受講票」を郵送いたします。(7月より順次発送予定)

必ず講習当日に持参してください。

Step3 受講(試験・受講者評価)

* 講習を受講し、履修認定試験を受けていただきます。

* 受講後、受講者評価(事後評価)アンケートを提出してください。

Step4 履修(修了)証明書

* 所定の時間を受講し、履修認定試験に合格した受講生に本学より履修(修了)証明書が発行されます。

(12月15日頃発行予定)

令和3年度教員免許状更新講習実施要項

1. 主催

近畿大学九州短期大学

2. 開設日程及び受講受入れ人数

[必修領域講習] 令和3年8月28日(土) 幼児教育の最新事情 100名

[選択必修領域講習] ※以下より1講習のみ選択

令和3年8月29日(日) 乳幼児期の教育をめぐる政策動向と課題 50名

令和3年8月29日(日) / 9月11日(土) 幼児教育に生かす教育相談 各日程30名

令和3年8月29日(日) 多文化共生と幼児教育 50名

[選択領域講習] ※以下より最大3講習選択。ただし、同講習は1日程のみ選択(受講)。

令和3年9月11日(土) / 11月21日(日) 子どもの自然体験活動 各日程40名

令和3年9月5日(日) / 11月14日(日) あそびと造形 各日程40名

令和3年9月4日(土) / 11月13日(土) 声と音楽表現 各日程40名

令和3年9月12日(日) / 11月20日(土) 幼児と運動あそび 各日程40名

定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます。
また、申込希望者が5名に満たない場合は開講できないことがありますので
予めご了承ください。

3. 受講対象者

以下の条件を満たす方が対象となります。

- ① 幼稚園教諭免許状を有する現職教員等の方
- ② 幼稚園教諭免許状を有する認定こども園及び認可保育所、幼稚園を設置している者が設置する認可外保育施設で勤務する保育士の方
- ③ 令和4年3月31日、令和5年3月31日に修了確認期限を迎える方(下表参照)
※ ①・②・③に該当しない方は、事前に近畿大学九州短期大学教員免許状更新講習係(TEL 0948-22-5726)まで、お問合せください。なお、電話での受付時間は、平日(月～金曜日)9:00～17:00となっております。

○ 令和4年3月31日をもって修了確認期限を迎える方

免許状の種類	免許状更新講習の受講期間
旧免許状(平成24年度更新の方)	令和2年2月1日
新免許状(平成23年度卒業の方)	～令和4年1月31日

○ 令和5年3月31日をもって修了確認期限を迎える方

免許状の種類	免許状更新講習の受講期間
旧免許状(平成25年度更新の方)	令和3年2月1日
新免許状(平成24年度卒業の方)	～令和5年1月31日

※その他、下記URLをご参照ください。

【修了確認期限チェック】

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index.htm

【教員免許更新制について(文部科学省HP)】

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm

4. 講習の内容及び時間

[必修領域講習]

講習名	講師	講習の概要	開講期間
幼児教育の最新事情	三木一司 垂見直樹 橋本 翼	<p>幼児教育の最新事情について、国内における政策動向から世界的な動向に目を向け、子どもの生活環境の変化や発達課題を踏まえ、今後の幼児教育のあり方について展望する。また現代的な課題への対応として、発達障がいを抱えた子どもやグレーゾーンのいわゆる「気になる」子どもへの対応に関して、特別支援教育やカウンセリングの視点を幼児教育の実践に活かすための実践的な視点を受講者が獲得できるような機会を提供する。</p> <p>上記の現代的な事項に加え、時代を通じて変わることのない、幼稚園教諭に必要な教育的使命感や倫理観などについて教育学的知見から省察する。</p>	令和3年 8月28日(土) (9:00~16:20)

[選択必修領域講習] ※以下より1講習のみ選択ください。

	講習名	講師	講習の概要	開講期間
A	乳幼児期の教育をめぐる政策動向と課題	垂見直樹	本講習では、日本における乳幼児期の教育をめぐる政策動向を概観する。また、子どもをとりまく現状を踏まえ、今後の乳幼児期の教育の展望と課題について検討する。	令和3年 8月29日(日) (9:00~16:20)
B	幼児教育に生かす教育相談	橋本 翼	近年子どもの問題行動は低年齢化が進んでおり、幼児期においても登園渋りやいじめ等への対応を迫られるケースも増えてきている。加えて保護者への支援や対応に関して、幼稚園教諭が困難を感じていることも多い。本講義では、幼児教育における教育相談に必要な心理学の理論やカウンセリングのスキルを講義及び演習で体験的に学び、受講者が子どもへの支援や保護者支援を行う際に必要な専門的技量を向上させることを目的とする。	令和3年 8月29日(日) または 9月11日(土) (9:00~16:20)
C	多文化共生と幼児教育	金 俊華	近年、日本の幼児教育現場には、外国籍の子どもや日本語を母語にしない保護者の子どもの入園が増えている。このような国際化の状況に応じた幼稚園教育の充実を図るために、幼稚園教諭の習得すべき実践的知識と指導法を検討する。また、幼児期に相応しい異文化理解の経験とそのため環境構成の可能性をも検討する。	令和3年 8月29日(日) (9:00~16:20)

[選択領域講習] ※以下より最大3講習選択です。ただし、同講習は1日程のみの選択(受講)となります。

	講習名	講師	講習の概要	開講期間
1	子どもの自然体験活動	高木義栄	幼稚園教育要領における領域「環境」に関連して、子どもの自然体験活動に焦点を当て、その理論と方法を習得することを目指す。また、自然体験活動の充実が要請される社会背景や子どもの実態について理解することを目指す。	令和3年 9月11(土) (9:00~16:20)
		木下智章		令和3年 11月21(日) (9:00~16:20)
2	あそびと造形	竹永亜矢	ー創造から表現へー「動かせるおもちゃ」制作から「劇発表」まで身近な素材を使った造形体験からあそびへの展開を通し、幼児教育現場で実践できる造形あそびと豊かな感性、集団コミュニケーション、表現する力を養い、創造性豊かに現場で展開できる能力を身に付ける。オリジナルの作品制作から共同で取り組む表現活動(劇)への展開を体験から学ぶ。制作に必要な材料、道具は各自持参。	令和3年 9月5日(日) または 11月14(日) (9:00~16:20)
3	声と音楽表現	久世安俊	声は、コミュニケーション手段として欠かすことのできないアイテムである。そのためにも、歌唱・合唱を通じて身体を使った無理のない発声法を実践していく。また、個々の作品の解釈、表現法について考えとともに、子どもの感性を育てる指導法を探っていく。	令和3年 9月4日(土) または 11月13(土) (9:00~16:20)
4	幼児と運動あそび	堀田 亮	幼児期の運動あそびの体験を通し、保育者として必要な運動あそびのレパートリーを増やすことを目指す。また、グループワークを行うことで、運動あそびを実践するために必要な効果的な指導技術について検討する。	令和3年 9月12(日) または 11月20(土) (9:00~16:20)

5. 申込方法

ご自身にてプリントアウト、もしくは本学より送付された申込書に必要事項をご記入後、証明写真の貼付、受講対象者である証明を受けているかを確認の上、申込期間内に本学宛にご返送ください。

(詳しくは本要項 p.1 「出願から履修完了までの流れ」をご参照ください。)

※事前アンケートについて

ご記入後、申込書と一緒に返信してください。

送付先：〒820-8513 福岡県飯塚市菰田東1-5-30
近畿大学九州短期大学 教員免許状更新講習係

6. 申込期間

令和3年5月16日～令和3年7月13日(郵送必着)

7. 受講料

1講習 6,000円

8. 受講料のお支払について

受講料は銀行振り込みといたします。下記口座へ申し込み締切日までに振込をしてください。

なお、お振込をされる際の「ご依頼人」名は必ずご本人様のフルネームを記載してください。

【 振り込み口座名 】

銀行・支店名	区分	口座名	口座番号
飯塚信用金庫 菰田支店	普通	学校法人 近畿大学	1 1 2 2 8 0 3

受講料の合計を一括して振り込んでください。振り込んだ伝票等が領収書となりますので各自大切に保管ください。

※振り込み手数料はご本人負担でお願いします

9. 受講キャンセルに伴う受講料の返還について

受講料返還の際は辞退届の提出が必要です。届け出の期日によって返還額が異なりますのでご注意ください。また、振込手数料は返還額から差し引きます。

受講の取りやめ期日（辞退届必着）	返還額
8月3日（火）まで【必着】	全額返還
8月4日（水）から受講前日まで【必着】	半額返還
受講日当日以降【辞退届は提出不要】	返還なし

10. 遅刻および早退

遅刻および早退は、原則として認めません。従って、遅刻した場合および早退した場合は、その講習の履修認定は行われません。

11. 受講者評価（事後評価）

受講者は、講習終了後「受講者評価書（事後評価）」に回答してください。受講者評価書に回答されない受講者には履修（修了）証明書を発行いたしません。受講者評価は、講習終了時に配布・回収いたします。

12. 成績評価及び履修等の認定

1) 認定

各講習の最後に履修認定試験を実施いたします。履修認定試験に合格された方は「履修（修了）証明書」を送付いたします。

（発行予定日 12月15日）

2) 開示請求

受講者は自己の成績評価について開示請求することができます。所定の様式により事務局に問い合わせください。

3) 不服申し立て

受講者は、開示された更新講習の成績評価について疑義があるときは、本学に不服申立てを申請することができます。申請期限は講習修了日から3ヵ月以内とします。申し立てについて審査をし、その結果を文書により通知いたします。なお、手続き方法については「教員免許状更新講習相談窓口」までお問い合わせください。

13. 台風等による交通機関が不通になった場合の取り扱い

1) 次のいずれかに該当する場合は開講いたしません。

ア) 特別警報または暴風警報が筑豊地方に発令されたとき

イ) 西日本鉄道（バス）が運行停止になったとき

ウ) JR九州「福北ゆたか線」が運行停止になったとき

2) 当日午前6時まで上記ア)～ウ)の警報の解除、交通機関の開通の場合は、予定通り講習を実施いたします

3) 講習中止後の対応については後日連絡いたします。

14. 身体に障がいをもつ方への対応について

本学では、身体に障がいをもつ方にもご利用いただくために、キャンパス内の施設・設備の改善に努めておりますが、障がいの状況により対応できないことがあります。お申し込みの前に必ず本学まで問い合わせをしてください。